

令和5年度全国高等学校総合体育大会優勝等について

令和5年9月7日
指導部保健体育課

全国高等学校総合体育大会優勝一覧

競技名	性別	種目名	学校名	選手名	備考
陸上競技	男	三段跳	北稜高等学校	中田 凱斗	
	女	400mハードル	京都橘高等学校	瀧野 未来	※
	女	4×100mリレー	京都橘高等学校	井関 梨乃 森本 海咲希 河野 桃々 瀧野 未来 大前 陽菜乃	
	女	4×400mリレー	京都橘高等学校	小野田 菜七 福井 彩乃 河野 桃々 瀧野 未来 朝田 遥	
体操（新体操）	男	個人競技、リング	丹後緑風高等学校	谷口 央弥	
水泳（水球）	男	学校対抗	鳥羽高等学校	団 体	
バスケットボール	女	学校対抗	京都精華学園高等学校	団 体	※
レスリング	女	47kg級	海洋高等学校	升田 夏実	
	女	50kg級	丹後緑風高等学校	坂根 海琉子	※
自転車競技	女	ポイント・レース、2kmIP	北桑田高等学校	岡本 美咲	※
ウェイト リフティング	男	55kg級スナッチ、 クリーン&ジャーク、トータル	海洋高等学校	泊 幸大郎	※
	男	81kg級スナッチ、 クリーン&ジャーク、トータル	海洋高等学校	東 楽映	※
	男	102kg級スナッチ	海洋高等学校	辰巳 航大	※
	女	55kg超級スナッチ、 クリーン&ジャーク、トータル	海洋高等学校	川崎 菜々紗	※
	女	76kg超級スナッチ、 クリーン&ジャーク、トータル	宮津天橋高等学校	長島 和奏	※
フェンシング	女	エペ	龍谷大学付属平安高等学校	岸本 鈴	※
空手道	女	学校対抗	華頂女子高等学校	団 体	
	女	個人組手	華頂女子高等学校	岡本 美羽	
なぎなた	女	個人試合	南陽高等学校	柳沢 心	

注) 太字は府立学校の優勝者

備考欄の※は京都府競技力対策本部事業の「今日のメダリスト創生事業」指定選手

<令和5年度全国高等学校総合体育大会（概要）>

◇開催地◇

北海道、山形県、栃木県、和歌山県

◇開催期間◇

令和5年7月21日（金）～8月21日（月）

◇主催◇

(公財)全国高等学校体育連盟、北海道、山形県、栃木県、和歌山県、北海道教育委員会、山形県教育委員会、栃木県教育委員会、和歌山県教育委員会、関係競技種目別中央競技団体

令和5年度 全国高校総体等（夏季大会） 入賞一覧

全国高校総体（夏7月21日～8月21日）

《 団 体 》

NO.	順位	競技名	性別	学校名	種目名	記録等
1	1位	水泳（水球）	男子	鳥羽	学校対抗	---
2		バスケットボール	女子	京都精華学園	学校対抗	---
3		空手道	女子	華頂女子	学校対抗	50点
4	2位	陸上競技	女子	京都橘	トラック競技学校対抗	28点
5		バスケットボール	男子	東山	学校対抗	---
6		バレーボール	男子	東山	学校対抗	---
7		ウェイトリフティング	男子	海洋	学校対抗	88点
8		ウェイトリフティング	女子	宮津天橋	学校対抗	36点
9		フェンシング	女子	龍谷大学付属平安	学校対抗	---
10		空手道	女子	華頂女子	団体組手	---
11	3位	陸上競技	男子	乙訓	フィールド競技学校対抗	11点
12		バントボール	女子	洛北	学校対抗	ベスト4
13		ウェイトリフティング	女子	鳥羽	学校対抗	30点
14		なぎなた	女子	南陽	学校対抗	ベスト4
15	4位	陸上競技	女子	京都橘	学校対抗	28点
16		自転車競技	男子	北桑田	ロード学校対抗	17点
17	5位	体操（体操競技）	男子	洛南	団体総合	234.927点
18		ソフトテニス	女子	京都光華	学校対抗	ベスト8
19		ホッケー	男子	須知	学校対抗	ベスト8
20		空手道	男子	京都外大西	学校対抗	15点
21		空手道	男子	京都外大西	団体組手	ベスト8
22	6位	陸上競技	男子	乙訓	学校対抗	17点

《 個 人 》

NO.	順位	競技名	性別	学校名	選手名	種目名	記録等
1	1位	陸上競技	男子	北稜	中田 凱斗	三段跳	15m71
2		陸上競技	女子	京都橘	瀧野 未来	400mH	57秒45
3		陸上競技	女子	京都橘	井関 梨乃 森本 海咲希 河野 桃々 瀧野 未来	4×100mR	45秒74
4		陸上競技	女子	京都橘	小野田 菜七 福井 彩乃 河野 桃々 瀧野 未来	4×400mR	3分39秒36
5		体操（新体操）	男子	丹後緑風	谷口 央弥	個人	34.225点
6		体操（新体操）	男子	丹後緑風	谷口 央弥	リグ	17.075点
7		レスリング	女子	海洋	升田 夏実	47kg級	---
8		レスリング	女子	丹後緑風	坂根 海琉子	50kg級	---
9		自転車競技	女子	北桑田	岡本 美咲	ポイントレース	25点
10		自転車競技	女子	北桑田	岡本 美咲	2kmIP	2分31秒778
11		ウェイトリフティング	男子	海洋	泊 幸大郎	55kg級S	103kg
12		ウェイトリフティング	男子	海洋	泊 幸大郎	55kg級C&J	127kg
13		ウェイトリフティング	男子	海洋	泊 幸大郎	55kg級トータル	230kg
14		ウェイトリフティング	男子	海洋	東 楽映	81kg級S	130kg
15		ウェイトリフティング	男子	海洋	東 楽映	81kg級C&J	165kg
16		ウェイトリフティング	男子	海洋	東 楽映	81kg級トータル	295kg
17		ウェイトリフティング	男子	海洋	辰巳 航大	102kg級S	126kg
18		ウェイトリフティング	女子	海洋	川崎 菜々紗	55kg級S	82kg
19		ウェイトリフティング	女子	海洋	川崎 菜々紗	55kg級C&J	101kg
20		ウェイトリフティング	女子	海洋	川崎 菜々紗	55kg級トータル	183kg
21		ウェイトリフティング	女子	宮津天橋	長島 和奏	76kg超級S	105kg
22		ウェイトリフティング	女子	宮津天橋	長島 和奏	76kg超級C&J	125kg
23		ウェイトリフティング	女子	宮津天橋	長島 和奏	76kg超級トータル	230kg
24		フェンシング	女子	龍谷大学付属平安	岸本 鈴	エペ	---
25		空手道	女子	華頂女子	岡本 美羽	個人組手	---
26		なぎなた	女子	南陽	柳沢 心	個人	---

NO.	順位	競技名	性別	学校名	選手名	種目名	記録等
27	2位	陸上競技	男子	洛南	元木 涼介	走幅跳	7 m33
28		陸上競技	男子	花園	アツオビン アンドリュウ	ハンマー投	61m95
29		体操 (体操競技)	男子	洛南	山本 道明	あん馬	13. 766点
30		体操 (体操競技)	男子	洛南	表 幸澄	鉄棒	13. 566点
31		体操 (新体操)	男子	丹後緑風	谷口 央弥	スティック	17. 150点
32		水泳 (競泳)	女子	立命館宇治	奥園 心咲	400m自由形	4分13秒58
33		ボート	男子	京都工学院	柿田 愁 奥山 哲次 山本 葉玖 杉原 清斗 近藤 篤郎	舵手つきクォドルプル	3分8秒11
34		レスリング	男子	京都八幡	由井 廉太郎	51kg級	---
35		レスリング	男子	丹後緑風	水崎 竣介	80kg級	---
36		レスリング	女子	丹後緑風	竹元 紫凜	62kg級	---
37		テニス	女子	同志社国際	新井 愛梨	シングルス	---
38		自転車競技	女子	北桑田	岡本 美咲	ロード・レース	1時間29分49秒
39		ウェイトリフティング	男子	宮津天橋	今井 鼓太郎	89kg級S	127kg
40		ウェイトリフティング	男子	海洋	辰巳 航大	102kg級C&J	163kg
41		ウェイトリフティング	男子	海洋	辰巳 航大	102kg級トータル	289kg
42		ウェイトリフティング	女子	宮津天橋	下村 愛里	76kg級S	81kg
43		ウェイトリフティング	女子	宮津天橋	下村 愛里	76kg級C&J	103kg
44		ウェイトリフティング	女子	宮津天橋	下村 愛里	76kg級トータル	184kg
45		フェンシング	男子	乙訓	小野 凌駕	フルレ	---
46		空手道	女子	華頂女子	上出 亜矢那	個人組手	---
47		少林寺拳法	男子	一燈園	ユコビッチ 慈陽 安田 伊志	組演武	260. 5
48	3位	陸上競技	男子	乙訓	工藤 匠真	三段跳	15m25
49		陸上競技	男子	乙訓	橋本 諒生	400mH	50秒74
50		陸上競技	男子	花園	アツオビン アンドリュウ	砲丸投	16m04
51		体操 (体操競技)	男子	洛南	葛西 太夢	つり輪	13. 300点
52		自転車競技	男子	北桑田	長島 慧明	ロード・レース	2時間8分37秒
53		ウェイトリフティング	男子	宮津天橋	今井 鼓太郎	89kg級トータル	272kg
54		ウェイトリフティング	女子	鳥羽	須賀 日和	59kg級S	66kg
55		ウェイトリフティング	女子	鳥羽	須賀 日和	59kg級C&J	86kg
56		ウェイトリフティング	女子	鳥羽	須賀 日和	59kg級トータル	152kg
57		ウェイトリフティング	女子	鳥羽	竹林 小夏	76kg級S	76kg
58		ウェイトリフティング	女子	鳥羽	竹林 小夏	76kg級トータル	168kg
59		空手道	男子	京都外大西	佐治 希海	個人組手	---
60	4位	カヌー	男子	丹後緑風	古井 暉平 田村 駿輔 才田 優 田村 淳希	カヌースプリント・ キャックフォア (500m)	1分37秒554
61		陸上競技	男子	洛南	甲斐 日翔 寺内 亨志郎 中川 敬貴 津田 伊万	4 × 100mR	40秒43
62		陸上競技	男子	乙訓	工藤 匠真	走幅跳	7 m31
63		陸上競技	女子	京都文教	松尾 愛利紗	800m	2分7秒62
64		水泳 (競泳)	女子	京都外大西	前田 結衣	200m個人メドレー	2分15秒43
65		ウェイトリフティング	男子	宮津天橋	今井 鼓太郎	89kg級C&J	145kg
66		ウェイトリフティング	女子	鳥羽	竹林 小夏	76kg級C&J	92kg
67		ウェイトリフティング	女子	鳥羽	城 優芽	76kg超級S	69kg
68		カヌー	男子	丹後緑風	古井 暉平 田村 駿輔 才田 優 田村 淳希	カヌースプリント・ キャックフォア (200m)	34秒753

NO.	順位	競技名	性別	学校名	選手名	種目名	記録等
69	5 位	陸上競技	女子	京都橘	森本 海咲希	100m	12秒23
70		体操 (体操競技)	男子	洛南	成澤 一翔	あん馬	13.566点
71		水泳 (競泳)	男子	京都外大西	須磨 湧希	100m背泳ぎ	56秒94
72		水泳 (競泳)	女子	立命館宇治	奥園 心咲	200m自由形	2分3秒08
73		柔道	男子	京都文教	川村 恭輝	100kg級	ベスト8
74		柔道	女子	立命館宇治	高見 和佳奈	48kg級	ベスト8
75		レスリング	女子	海洋	西岡 吟	53kg級	ベスト8
76		レスリング	女子	日星	内田 柊花	62kg級	ベスト8
77		テニス	男子	東山	崎山 耀登	シングルス	ベスト8
78		自転車競技	女子	北桑田	西原 夕華	2kmIP	2分35秒388
79		ボクシング	男子	京都すばる	遠藤 空我	バンタム級	ベスト8
80		ボクシング	男子	京都すばる	中野 泰誠	フライ級	ベスト8
81		ウェイトリフティング	男子	海洋	雨宮 興門	96kg級S	109kg
82		ウェイトリフティング	女子	鳥羽	城 優芽	76kg超級C&J	82kg
83		ウェイトリフティング	女子	鳥羽	城 優芽	76kg超級トータル	151kg
84		フェンシング	男子	立命館	井上 将人	サーブル	ベスト8
85	6 位	陸上競技	女子	立命館宇治	山本 柚未	1500m	4分16秒88
86		陸上競技	女子	花園	野本 菜々	円盤投	38m95
87		ウェイトリフティング	男子	海洋	雨宮 興門	96kg級トータル	234kg
88	7 位	陸上競技	男子	洛南	津田 伊万	200m	21秒23
89		陸上競技	女子	立命館宇治	大西 桃花	1500m	4分17秒71
90		水泳 (競泳)	女子	京都外大西	前田 結衣	400m個人メドレー	4分51秒69
91		自転車競技	男子	北桑田	内田 凜 長島 慧明 西口 恵唯 秋元 碧	4kmチーム・パースhoot	4分45秒433
92	8 位	自転車競技	女子	北桑田	西原 夕華	ポイント・レース	1点
93		ウェイトリフティング	男子	海洋	雨宮 興門	96kg級C&J	125kg
94		カヌー	男子	綾部	織田 凌輔 片山 鈴也	カヌースプリント・ カナディアンペア (500m)	2分11秒260
95		陸上競技	男子	洛南	川口 峻太郎	1500m	3分51秒33
96	8 位	陸上競技	女子	立命館宇治	林 千華	5000mW	23分52秒52
97		陸上競技	女子	花園	野本 菜々	砲丸投	12m63
98		水泳 (競泳)	女子	京都外大西	林 彩加 前田 結衣 山川 碧彩 上田 愛子	4×200mリレー	8分25秒21
99		ウェイトリフティング	男子	海洋	後藤 奎人	67kg級S	101kg
100		ウェイトリフティング	男子	海洋	後藤 奎人	67kg級トータル	220kg
101		ウェイトリフティング	男子	鳥羽	齋藤 駿	73kg級C&J	125kg
102		カヌー	男子	丹後緑風	古井 暉平 田村 駿輔	カヌースプリント・ カヤックペア (200m)	38秒028
103		カヌー	女子	丹後緑風	野村 結稀 中地 叶	カヌースプリント・ カヤックペア (200m)	45秒504
104		少林寺拳法	男子	桃山	今村 水音	単独演武	259.0点

その他の全国大会 (ライフル射撃競技: 7月28日~31日)

《 団 体 》

NO.	順位	競技名	性別	学校名	種目名	記録等
		(入賞なし)				

《 個 人 》

NO.	順位	競技名	性別	学校名	選手名	種目名	記録等
		(入賞なし)					

全国定通制大会 (7月28日~8月21日)

《 団 体 》

NO.	順位	競技名	性別	学校名	種目名	記録等
1	5 位	卓球	男子	京都奏和	学校対抗	ベスト8
2		バスケットボール	男子	清明	学校対抗	ベスト8

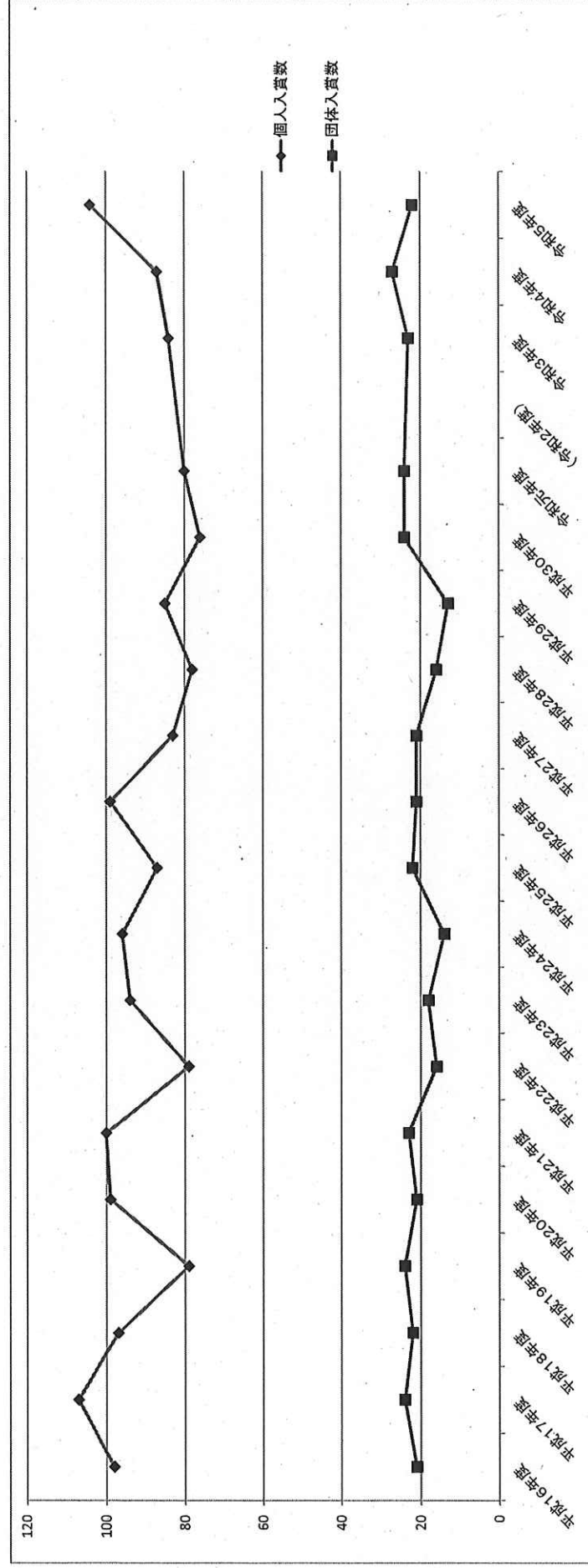
《 個 人 》

NO.	順位	競技名	性別	学校名	選手名	種目名	記録等
		(入賞なし)					

全国高校総体等における入賞数年次推移

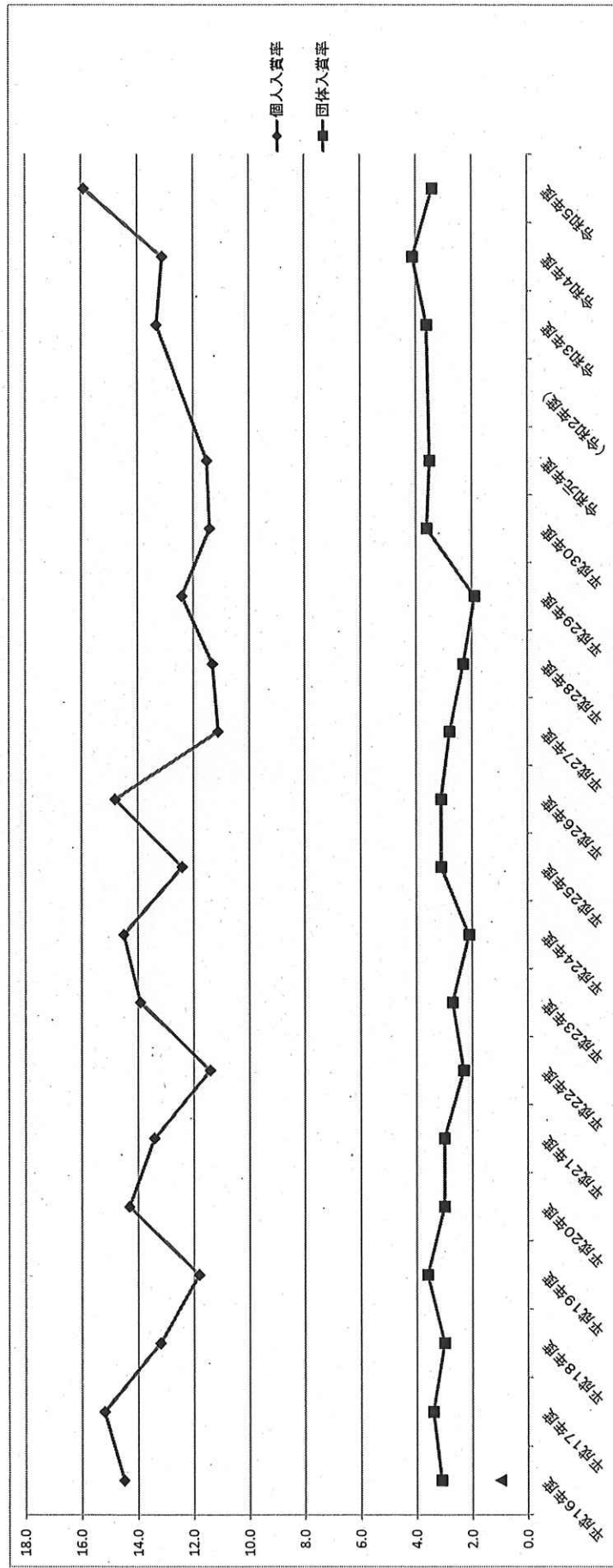
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	(令和2年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
団体入賞数	21	24	22	24	21	23	16	18	14	22	21	21	16	13	24	24		23	27	22
個人入賞数	98	107	97	79	99	100	79	94	96	87	99	83	78	85	76	80		84	87	104

注) 全国高校総体、その他の全国大会の集計



全国高校総体等における入賞率年次推移

年 度	平 成 1 6 年 度	平 成 1 7 年 度	平 成 1 8 年 度	平 成 1 9 年 度	平 成 2 0 年 度	平 成 2 1 年 度	平 成 2 2 年 度	平 成 2 3 年 度	平 成 2 4 年 度	平 成 2 5 年 度	平 成 2 6 年 度	平 成 2 7 年 度	平 成 2 8 年 度	平 成 2 9 年 度	平 成 3 0 年 度	令 和 元 年 度	(令 和 2 年 度)	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度
団体入賞率	3.1	3.4	3.0	3.6	3.0	3.0	2.3	2.7	2.1	3.1	3.1	2.8	2.3	1.9	3.6	3.5		3.6	4.1	3.4
個人入賞率	14.5	15.2	13.2	11.8	14.3	13.4	11.4	13.9	14.5	12.4	14.8	11.1	11.3	12.4	11.4	11.5		13.3	13.1	15.9



パワフル京都 京のメダリスト創生事業実施要領

京都府競技力向上対策本部

1 目 的

2020 年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機に、本府のこれまでの競技スポーツ振興事業の成果として各競技団体に育成された将来のオリンピックにおける活躍に期待がかかる京都府のジュニア層選手の強化活動を支援し、オリンピック等国際大会でのメダル獲得を実現させる。

2 主 催

京都府競技力向上対策本部 京都府教育委員会 当該競技団体

3 対 象

当該競技団体が推薦した (1) もしくは (2) の条件を満たした選手で、国内のトップレベルの競技力を有し、将来、オリンピック等でのメダル獲得の可能性のある選手とする。ただし、『トップアスリート・ふるさと選手と「京の学生」』対象者を除く。

(1) 府内在住、または府内の学校に在籍の中学 3 年生から高校 3 年生の者。

(2) 本年度開催の国体に本府から出場が可能な平成 15 年 4 月 2 日以降、平成 17 年 4 月 1 日までに生まれた者。

4 内 容

下記のプログラム等に係る経費の一部を補助

(1) 選択プログラム

ア 国内や海外から招聘したトップコーチ等による指導や交流

イ 海外遠征や国内遠征

(2) 学習プログラム

JOC 講習会等への派遣

(3) 定期プログラム

ア トレーニング指導

イ 医科学サポート

(4) その他の強化活動

5 期 間

指定決定日から当該年度の 3 月 31 日まで。

6 指 定

推薦された選手を対策本部が検討の上、本部長が指定する。

なお、本部長が不適当と認めた場合、当該競技団体との協議の上、指定を解くことがある。

京都府における「タレント発掘・育成」事業

京の子どもダイヤモンドプロジェクト「京都きっず」

京都府競技力対策本部

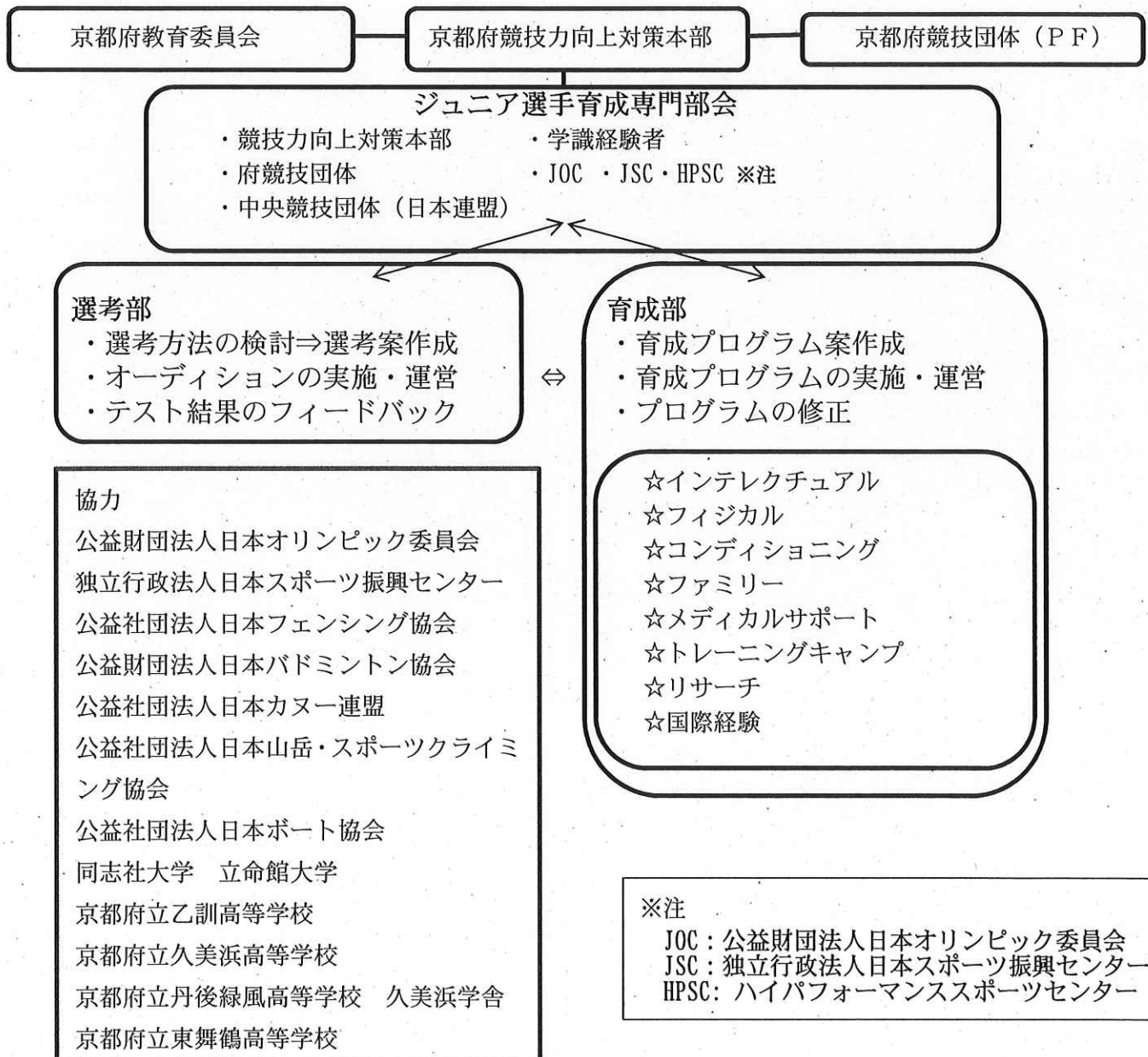
1 事業の目的

優れた資質のあるジュニア選手の発掘・育成を行い、将来わが国を代表するアスリートとして国際大会でのメダル獲得を目指すとともに、その経験を活かして単なるアスリートにとどまることなく、確固たる考えと行動力を持ち、豊かで明るい社会の発展に貢献できる若人の人材育成を目指して取り組む。また、京都府からスポーツ文化を世界に発信できる人材を育成する。

2 事業の特徴

- (1) 在京の大学との連携によるプログラムを展開する。(既存の資源の活用)
- (2) 国際経験プログラム、グローバルイゼーションを目指すプログラムを展開する。
(国際的に知られている京都の強みを活かしたプログラム)
- (3) 「京都」を発信できる人材育成を目指す。
(京都に共存する新しさと伝統・文化の融合を世界に発信できる人材育成)

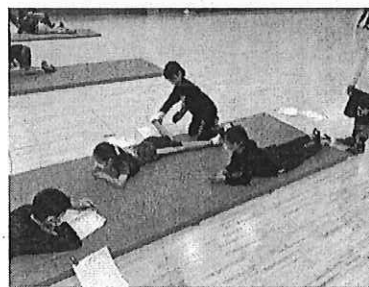
3 実施体制



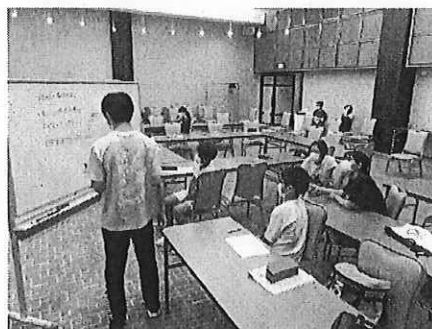
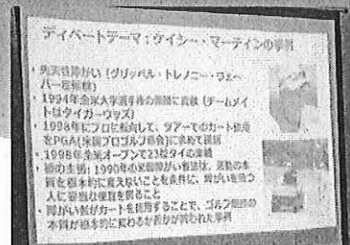
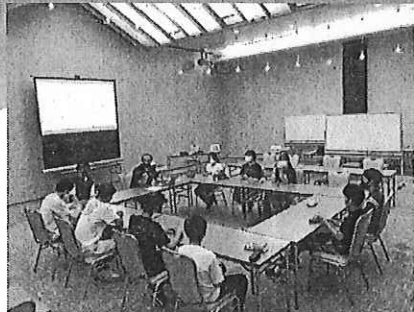
国際経験プログラム「筑波大学」



コンディショニングプログラム



インテレクチュアルプログラム



トレーニングキャンプ

